

■【トピックス】
コロナ特例破産！



コロナ禍により生活が苦しくなった人に向けて国が無利息で資金を融資する特例制度があります。最大で一人200万円まで借りることができます。その返済が始まる前から既に利用者の自己破産が始まっています。

報道によると既に20億円分が自己破産等で回収不能状態にあるとのこと。コロナ特例による貸付の総額は1兆3千億円を超えていますので、今後財政的に大問題になりそうです。

■【ビジネス・アイ】
クラウドファンディング！

- 社長 「ウクライナの戦争も終わりが見えないね。インフレもあって景気の先行きが不安だよ」
- 花野 「そうですね。コロナも収束しきれていないですからね」
- 社長 「そうだよね。ところで、うちでも若手が何かクラウドファンディングを企画しているみたいなんだけど、よく分からないね」
- 花野 「そうですね。いろいろなプラットフォームがありますから、迷いますよね。それに決済方法も目標金額が達成できた時のみ受け取れる方法と、目標金額を達成できなくても受け取れる方法もありますからね」
- 社長 「そうなんだよ。何かお礼を返すとか、寄付としてそのままらうとか、種類もいろいろあるみたいだね」
- 花野 「そうですね。大きく分けると購入型と寄付型と投資型に分かれますね」
- 社長 「投資型なんてあるんだ」
- 花野 「投資型も、貸付の形をとる融資型であったり、ファンド型であったり、株式の出資を求める株主型なんていうものもあります」
- 社長 「そうなんだ。いろいろ種類があるんだね」
- 花野 「これまでの銀行融資とは違った形で多くの人から小口で資金を集めるのがクラウドファンディングの特徴ですね」
- 社長 「コロナ後を見据えて、いろいろな可能性として前向きに検討してみるよ」

■【今月のキーワード】
クラウドファンディング

クラウドファンディングとは、英語の群衆(Crowd)と資金調達(Funding)を組み合わせた造語です。現在ではインターネットを通じて不特定多数の人から資金を募る方法として普及しています。寄付を募ったり、新製品の開発資金を募るのに中小企業が利用したりして注目されています。今では様々なプラットフォームがあり、利用しやすくなっています。そのため利用数も大きく増えています。ただメリットがある半面デメリットもあり、よく検討してから利用することが望まれます。

■【今月の1冊】
『税理士のためのクラウドファンディングの実務』

原 尚美 著
第一法規 ¥2400

流行りのクラウドファンディングですが、お金が動く以上、税金の話は切り離せません。間違いない申告が必要です。

この本では、基本的なクラウドファンディングの種類の説明から税務上の取り扱いをまで丁寧な解説されています。専門家向けとタイトルにありますが、クラウドファンディングの利用を検討している人にお勧めです。



■【編集後記】

6月には、タイに海外出張する予定でしたが、コロナ禍を慮って中止になりました。その結果、空いた日程を利用して3年ぶりに石垣島にダイビングにいきました。飛行機に乗るのも3年ぶりです。旅行はやっぱりいいですね。

『経営のセカンド・オピニオン』 vol.184(毎月1日発行)

- 定価：2,400円/年 ●発行日：2022.7.1 ●発行人：花野康成
- 編集・発行：有限会社ビジネス・インスパイア
- 〒460-0003 名古屋市中区錦3丁目1番30号錦マルエムビル5F
- TEL.052-205-6361 FAX.052-204-8808